

## 4 修善寺歩道

伊豆山稜線歩道は天城峠から科峰～船原峠～戸田峠～だるま山高原レストハウス～修善寺 虹の郷までの全長42kmのコースを言う。

その内、修善寺歩道と呼ばれる所は戸田峠から童十見コースを経由してだるま山高原レストハウス、更に虹の郷までのコースである。童十見コースは金冠山の頂で紹介してあるので、ここではだるま山高原レストハウスからのコースを紹介する。

修善寺駅から戸田行きのバスで27分、だるま山高原レストハウスで下车。伊豆三絶の一つに数えられる所なのでレストハウスから駿河湾越しの富士山を眺めていこう。(11頁参照)

この地はキャンプ場となつていて、キャビンが数棟あり、夏にはキャンパーで大変賑わう。

駐車場の左手にある達磨像の手前から樹林帯に入る。一旦樹林帯を抜け出ると県道に出で横断し、道沿いに下る。すぐにキャンプ場の入口で広い駐車場となっている。管理棟の前を横切りテントサイトのあるキャンプ場へと下つて行く。展望の良い所で、富士山は勿論、駿河湾、天城連山、達磨山が望める。

左にマツ林の中の広い道を下る。大きな忠魂碑がある広場を右に見て下ると広いマツ林。左手の丘からは富士山が望める。かつてここに天然記念物の富士見のマツがあった所で、その名残の切り株がある。

舗装された急坂を下ると修善寺自然公園のもみじ林である。大正13年(1924)、修善寺町制施行記念としてカエデ5種類、およそ2000本が植栽されたもので、モミジ林としては伊豆最大の規模を誇っている。秋には大勢のもみじ狩りの観光客で賑わう。園内には夏目漱石の碑もある。

真っすぐ下れば公園の駐車場だが途中の三差路を右に上ると霞原観音堂があり、33観音が祀られているので寄つて行きたい。観音堂の石段を下ると駐車場だ。県道に出ればもある。



コースタイム(参考)

修善寺駅	バス	もみじ林前	55分	伊豆国際	60分	三等三角点	30分	レストハウス	27分	修善寺駅
------	----	-------	-----	------	-----	-------	-----	--------	-----	------

●所要時間：約2時間15分



▲だるま山高原からの富士山



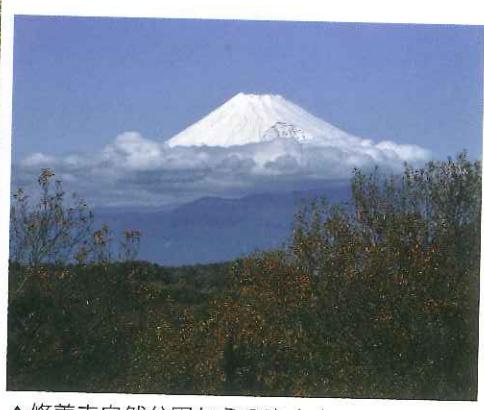
▲三等三角点



▲稜線を行く



▲自然公園は紅葉の名所



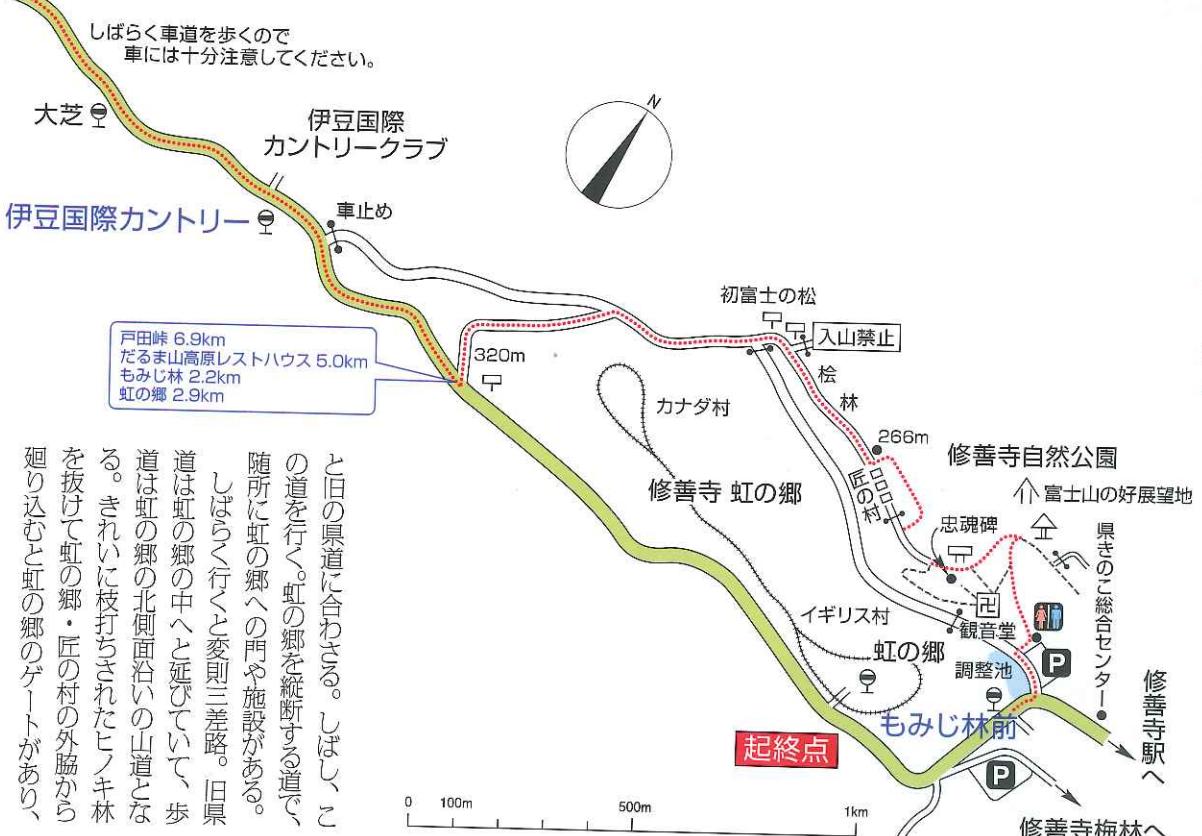
▲修善寺自然公園からの富士山

キャンプ場を抜けると下りが少し陡くなり灌木の中の防火帯の広い尾根道を下る。春先にはワラビが沢山生える所で、わらび狩りを楽しむ家族連れが目立つ。

長い防火帯の尾根道を下り切ると県道の三差路に出る。そのまま横断して前に斜面を登る。急な道を上がり切ると三等三角点がある。ここをぐりと右に曲がり、樹林帯の中を下る。

県道に一旦近づいて雑木林に入つて、抜けると、また県道の三差路に出る。右に下る道は北又から修善寺へ行く道だ。ここでは真っすぐ県道を歩くことになる。県道に歩道がないので伊豆国際カントリークラブの先でのおよそそこは車道を歩かねばならない。車には十分気をつけて歩いてほしい。

カントリークラブから旧の県道を左に見て下ると、左に歩道の入口がある。だるま山高原レストハウスから508.2m、もみじ林まで2.4km、虹の郷まで2.9kmの地図である。灌木の中の広い道を緩やかに下る



防火帯から樹林帯を抜けて伊豆最大のもみじ林へ